厚岸町議会議長
堀　守

新春を迎えて

輝かしい新春を言祝ぎ、謹んでお慶びを申し上げます。

町民の皆さんには、平素から議会にご理解と深い関心をお寄せいただきまして、感謝を申し上げます。

昨年は、一昨年の12月に中国武漢市が発祥と言われている新型コロナウイルス感染症が、２月頃から国内で猛威を奮いはじめ、以降１年間が新型コロナウイルス関連で埋め尽くされた感があり、いまだ終息の見通しが立たないなか、新春とはいえ不安を抱えたままのスタートとなってしまいました。

新型コロナウイルスが全国的に終息し、延期とされた東京オリンピックなども開催され、経済活動が活発になり、消費行動が高まり、一次産業を主とする当町のさまざまな産業に一日も早く波及する事を願うばかりであります。

今年は、道立厚岸自然公園の国定公園への昇格もされる見通しで、観光業に対し明るい兆しが期待できる年であります。

厚岸の自然を今まで以上に大切にし、自然と観光と産業の調和がとれた町づくりについて、町民皆さんの一層の意識の高まりを期待するところであります。

議会としては、本年６月に執行を予定されている町長選挙に併せて、厚岸町議会議員補欠選挙が執行される予定であります。

昨年の12月、公職選挙法の改正にあわせた町条例も制定され、選挙費用の一部が公費で負担されるようになり、新人が立候補しやすい素地ができつつありますので、ぜひとも皆さんの中から多くの立候補があることを期待します。

厚岸町の限りない発展と、町民皆さんのご健勝とご多幸、そして新型コロナウイルス感染症禍からの一日も早い回復を切願し、新春を迎えてのご挨拶といたします。

今年１年、夢に向かって充実した学校生活を送ります

令和３年（2021年）は干支でいう『丑年』です。
町内の小学校・中学校・高校の児童生徒の皆さんに、
今年の目標や抱負を聞きました。

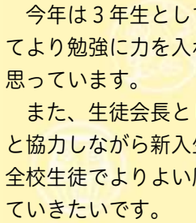
2021年も
よろしくお願い
するでござる！

太田中学校２年
柿﨑　莉咲さん

目標は、いじめのない明るく楽しい学校にすることです。それを実現するために、全校生徒が交流できるレク企画をします。周りのサポートを得ながら、生徒会長として太田中学校をまとめていきたいです。

太田小学校６年
和田　隼人さん

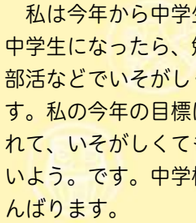
令和３年は、いよいよ中学生！になります。勉強は難しくなるし、部活も忙しくなると思います。ぼくは中学校に入ったら野球部に入部しようと思っています。勉強と部活の両立をがんばり、充実した中学校生活を送りたいです。



厚岸中学校２年
笠原　深月さん

今年は３年生として、受検に向けてより勉強に力を入れていきたいと思っています。

また、生徒会長として生徒会役員と協力しながら新入生を迎え入れ、全校生徒でよりよい厚岸中学校にしていきたいです。



厚岸小学校６年
成澤　楓香さん

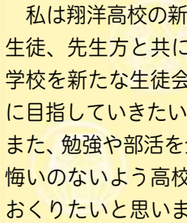
私は今年から中学生になります。中学生になったら、勉強や委員会、部活などでいそがしくなると思います。私の今年の目標は、中学校に慣れて、いそがしくてもいつも笑顔でいよう。です。中学校でも笑顔でがんばります。

真龍中学校２年
北村　美羽さん

今年は受験生なので、自分はどういう人間になりたいか将来をしっかり考え、それを叶えるためにはどんな事をしなければならないかを考えていきたいです。そして、志望校に合格するために勉強を頑張りたいです。

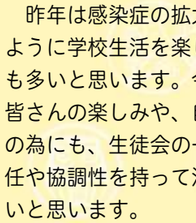
真龍小学校６年
須藤　琉斗さん

僕は卒業までの小学校生活を楽しく過ごしていきたいです。中学校では、小学校の時よりも勉強が難しくなると思うので、今から苦手な教科を復習していきたいと思います。中学校では、何事にも、全力で取り組んでいきたいです。



翔洋高校２年
横井　吟さん

私は翔洋高校の新生徒会長として、生徒、先生方と共に誰もが楽しめる学校を新たな生徒会メンバーと一緒に目指していきたいと思っています。また、勉強や部活を全力で取り組み、悔いのないよう高校二年生の生活をおくりたいと思います。



翔洋高校１年
梅岡　真保さん

昨年は感染症の拡大に伴い、思うように学校生活を楽しめなかった人も多いと思います。今年は、生徒の皆さんの楽しみや、自分自身の成長の為にも、生徒会の一員としての責任や協調性を持って活動していきたいと思います。

厚岸町長
若狭　靖

年頭にあたって

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆さんには、希望に満ちた輝かしい令和３年の新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は、町民の皆さんの温かいご支援を賜わり、着実に町政を推進できましたことを厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ると、新型コロナウイルスの感染拡大によって、学校の休業やほとんどのイベントが中止されるなど、日常生活と地域経済が大きな影響を受けた年となりました。

町としては、特に４月以降、関係団体の協力を得て、感染防止対策と町独自のさまざまな経済対策を講じてまいりました。

しかし、新型コロナウイルスは今も収まる気配がなく、今後も町経済に影響を及ぼす恐れがあるため、引き続き必要に応じた対策を講じていかなければならないと考えております。

一方、明るい話題も多くありました。７月には『しんりゅう保育所』が開所、８月には湖南地区に厚岸漁業協同組合地方卸売市場が開設、11月には厚岸ウイスキーの本格出荷が始まるなど、特に子育て、産業、観光面で、町の将来が展望できる年でありました。

そして、今年は、３月に待望の『厚岸霧多布昆布森国定公園』が誕生予定で、町発展の起爆剤になるものと期待しております。また、７月には『あっけし保育所』が開所予定のほか、北海道横断自動車道根室線『尾幌糸魚沢道路』の整備推進が見込まれ、正に町の新時代を切り拓く一年になると考えております。

私も、今年が５期目の最終年となりますが、町民の皆さんと共に『みんなの“あっけし”新時代の創造に向かって』全力を尽くしてまいりますので、皆さんの変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新春の門出に当たり、まずは一日も早い新型コロナウイルスの終息を願いつつ、厚岸町の限りない発展と、皆さんの今年一年のご多幸を心から祈念いたしまして、年頭にあたってのご挨拶といたします。